

相談室だより

2021年 11月発行

紫錦台中学校の皆さん、こんにちは。スクールカウンセラーの植田です。

新型コロナウイルスの感染者数は一段落しましたが、まだまだ気を抜けない日々が続きますね。

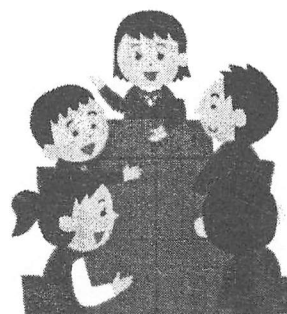
2学期は様々な行事があり、色々な変化が皆さんの中でも起こっているかもしれません。

今回は、この時期によく寄せられる相談と対応のヒントについてご紹介してみたいと思います。

<友達とのこと>

小学校の頃はふつうに一人で過ごし、友達と遊んでいたのに、最近相手にどう見られているか色々考えてしまって、友達やクラスメイトうまくつきあえなくなった、という相談をよくお聴きします。

これは、皆さんの心が成長して、自分以外の人の気持ちを想像できるようになったことで、起きてきます。最初は戸惑うと思いますが、少しずつかわり方を工夫していくことで、大丈夫になっていきますよ。



<家族とのこと>

少し前までは親に同じことを言われてもなんとも思わなかったのに、最近はモヤモヤしたり、言い返したりしてしまう。

これは、心が一人前の「自立した」大人になるための準備を始めたことで起こります。自分のことを自分で決めたいという気持ちは、将来皆さんが自分の力で生活するために欠かせないものです。

今はうまくできず、苦勞されることがあるかもしれません。でも、家族だけでなく友達や先生、身近な人とのかわりのなかで、少しずつ家族とのちょうどいい、新しい関係が持てるようになってきます。



<スクールカウンセリングの利用方法>

カウンセラーに話をしてみたいと思ったら、担任の先生、各学年の相談担当の先生(1年嶽理先生 2年新谷先生 3年宮本先生)、保健室の上野先生に声をかけてみてください。保護者の方のご相談も受け付けています。ぜひお気軽にお問い合わせください。

2学期のカウンセリング日 時間13:00~17:00 場所IF相談室

※ 事情により、変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください

11月9日(火)、30日(火)

12月7日(火)、14日(火)

紫錦台中学校 Tel:076-262-7268



ご相談、
お待ちしております!
スクールカウンセラー
植田より

